

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸美容学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法		講義	
科 目 名	心理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30	(2) 時間(単位)	
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	後期	教室名		講義室	
担 当 教 員	北 かずみ	実務経験と その関連資格						
《授業科目における学習内容》								
心理学の基礎を学び、医療面接等の場面で活かせる知識や技術を獲得する								
《成績評価の方法と基準》								
出席率と授業態度および学期末の試験								
《使用教材(教科書)及び参考図書》								
PC、プロジェクター、配布資料、映像資料								
《授業外における学習方法》								
各自、配布したプリントの復習をして内容の理解を深める								
《履修に当たっての留意点》								
心理学の技術、例えば面接法なども学びます。その際には、積極的にロールプレイへ参加(カウンセラー役・クライアント役になってもらうことがあります)して下さい								
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容			
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	心理学の歴史や成り立ちを説明できる。	プリント			特になし	
		各コマにおける授業予定	心の定義について、心理学の歴史を交えながら学びます。					
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	学習心理学について説明できる。	プリント			前回までの復習をしておく	
		各コマにおける授業予定	行動変化のダイナミズムを中心に、人間の心理的側面を学びます。					
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	生理心理学について説明できる。	プリント			前回までの復習をしておく	
		各コマにおける授業予定	こころと脳の関係や脳と身体のしくみと機能について学びます。					
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	知覚心理学について説明できる。	プリント			前回までの復習をしておく	
		各コマにおける授業予定	視覚・聴覚・触覚などの知覚とこころの関係を学びます。					
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知心理学について説明できる	プリント			前回までの復習をしておく	
		各コマにおける授業予定	刺激が入力されてから行動として出力されるまでのメカニズム(情報処理過程)について学びます。					

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会心理学について説明できる	プリント	前回までの復習をしておく
		各コマにおける授業予定	他者とのかかわりの中で起こる心理プロセスについて学びます。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	パーソナリティ心理学について説明できる。	プリント	前回までの復習をしておく
		各コマにおける授業予定	自分や他者、ものごとに対するとらえ方、感じ方、ふるまい方の個人差について学びます。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床心理学について説明できる。	プリント	前回までの復習をしておく
		各コマにおける授業予定	心理的な問題を抱える人に対する心理学的援助について学びます。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	発達心理学について説明できる	プリント	前回までの復習をしておく
		各コマにおける授業予定	人の生涯にわたる発達段階特有の変化について学びます。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経心理学について説明できる	プリント	前回までの復習をしておく
		各コマにおける授業予定	脳を中心とする神経系と、言語・認知を中心とする精神機能との関係について学びます。		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	人間性心理学について説明できる。	プリント	前回までの復習をしておく
		各コマにおける授業予定	人間の統合性や創造性、自己実現といった高次の機能や肯定的な側面について学びます。		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	カウンセリングの基本について説明できる①	プリント	前回までの復習をしておく
		各コマにおける授業予定	受容、傾聴、共感など信頼関係を築くカウンセリングについて学びます。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	カウンセリングの基本について説明できる②	プリント	前回までの復習をしておく
		各コマにおける授業予定	自己一致、共感的理解、無条件の肯定的関心について学びます。		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	ホリスティック医学について説明できる	プリント	前回までの復習をしておく
		各コマにおける授業予定	ホリスティック(全的)な健康観に立脚し、人間の持つ治癒力について学びます。		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	これまでの授業内容について説明できる。	プリント	前回までの復習をしておく
		各コマにおける授業予定	前期の授業内容をもとに復習・確認を行います。		